

つながる

第55回北海道養護教員研究大会

実行委員会だより No. 3

2025年4月発行



～講座・分科会のご案内～

第55回北海道養護教員研究大会の講座の内容と、分科会の具体的な内容や討議のポイントを紹介いたします。どの講座・分科会もとても魅力ある内容となっております。ぜひ、お読みいただき、参加申し込みの参考にしてください。

講座 8月1日（金）アートホテル旭川

どの講座も魅力的な内容で楽しみですね！



<第1講座>

『命を守るために行動する！先生、準備はできていますか？』

～災害現場や南極観測隊の経験を通して伝えたいこと～

旭川医科大学病院 リハビリテーション科 助教 及川 欧 氏

皆さんは、災害や傷病発生時、冷静に適切な対応ができると自信をもって言えますか？子ども達の命や健康を守るための準備や先を見据えた行動が大切だとは分かっている、いざという時に悩むことがあると思います。養護教諭が準備しておくことは何か、災害現場や東京オリンピックでの医療支援、南極観測隊での活動等、様々な経験を通して命と向き合っておられる及川先生に、最新の情報や実技を交えてお話ししていただきます。

<第2講座>

『児童・生徒がみるみる変わる』～明日から使えるカウンセリング 動機づけ面接～

オズのクリニック 院長 大坪 陽一 氏

「主体性を尊重する？それとも背中を押したほうがいいの？」不登校やネット依存、引きこもりといった課題を持つ子どもたちを相手にするとき、こうした迷いはつきものです。思春期の臨床に携わる大坪医師が、精神医学のリアルな視点から介入の道しるべを示すとともに、適切な行動へラクラクと導くことのできる『動機づけ面接』というカウンセリング技法についてお話しいたします。

<第3講座>

『多様性を受け入れる社会を目指して』～今、学校にできること～

「7丁目のパウダールーム」 店長 満島 てる子 氏

差別のない、多様な性が自然に受け入れられる社会にしたいと活動している「7丁目のパウダールーム」の店長、満島てる子さん。学校現場では、LGBTQ（性的マイノリティ）を1つの例に、様々な「違い」に対する差別やいじめの対応が求められています。全ての人がともに尊重し合い、自分らしく生きていける社会（学校）を目指すために、私たち養護教諭は一体何ができるのか、満島さんのその生き方とともに、一緒に考えてみましょう。



高校生の目の健康に対するヘルスリテラシーの向上について

～保健だよりの活用を通じて考える～

渡島支部

第1分科会

近年、増加傾向にある児童生徒の近視による視力低下が注目されています。本研究では、道南地区高等学校の4校が、高校生が目の健康に対してどのように捉えているか、ヘルスリテラシーの向上を図るための情報提供として、保健だよりをどのように活用したらよいかについて考察した内容を発表します。

児童生徒に対する保健指導を行う際の各校の課題と、その解決策について検討します。また、継続的なテーマでの保健指導における保健だよりの作成の工夫について討議します。

私たちの保健室経営アラカルト ～網走ブロック1市4町の取組～

オホーツク支部

第2分科会

この分科会では、網走ブロック1市4町が研究を進めた「救急処置」「スマホ・ゲームへの取組」「相談活動」について報告をします。はじめに、ブロックの取り組みを全体で発表し、次に、各市町が4つのグループをまわり、ポスターセッション形式でそれぞれの取り組みを座席近くで発表し、その場で発表内容の交流や質疑も行います。各市町の研究については、短い時間となりますが、参加者に直接お届けします。

グループ討議では、「救急処置」「メディアとの上手な付き合い方」「相談活動」について、参加者の実践を出し合い、より良い保健室経営を目指します。

養護教諭がアプローチして行う健康教育の実践をめざして

～保健室における効果的な相談活動について～

檜山支部

第3分科会

檜山支部では、日常の健康相談を振り返り、健康課題の解決に向けてのアプローチ方法を再考することで、健康相談の充実を図ることができよう、という仮説の基、効果的な健康相談が行えるように、アセスメントシートを作成し健康相談に取り組んできました。様々な健康課題があると言われている中で、保健室における健康相談をより充実させるためにどのような取り組みをしているか、皆様と交流できることを楽しみにしています。

課題解決に向けて、プロセスを意識した健康相談の実践について考え、児童生徒にどのようにアプローチすることが望ましいかを考えます。

コロナ禍後の子どもたちの現状把握と健康課題にどう向き合うか

～【不登校、別室登校など】への取組～

石狩支部

第4分科会

コロナ禍以降、保健室からみえる子どもたちの心身のおかしさについて話題があがるようになってきました。特に不登校や別室登校の子どもが増えて、保健室との関わりも多くなっています。養護教諭の視点からみた不登校や別室登校の子どもたちの様子や関わり方などを交流し、どのようにしたら継続的な支援につながるのか研究を進めてきました。

学校でどのように組織的（保健室対応含む）に継続した関わり方ができるか、子どもを支援する方法についてグループ討議で交流を予定しています。

現代の子どもたちの背景を踏まえた養護実践 ～子どもたちの健康課題への支援～

札幌小中支部

第5分科会

事例交流やアンケートを経て今の厚別ブロックにおける実態把握を行い、「不登校の増加」「コミュニケーション能力の低下・取り方の変化」「視力の低下」といった健康課題が明らかになりました。これらの心身の健康課題を踏まえ、「支援計画シート」を作成・活用し、養護教諭として子どもたちにどのような支援ができるのかを実践し、自己評価を行いました。

現在の子どもの健康課題について「支援計画シート」を活用して交流します。また、急速に変化していく社会において、未来の子どもたちに予想される健康課題への支援を皆さんと一緒に考えていきたいです。



第 55 回北海道養護教員研究大会 Web 申込手順のご案内

1. 開催要項に記載の申込み先 URL (<https://forms.gle/Y7kaQu1L8CLutJJBA>) または 2 次元コードより必要事項の入力をお願いいたします。
※北海道養護教員会 HP から開催要項をご覧ください。



大会申込み先
2次元コード

【お願い】お使いのメールの設定によっては、セキュリティ・迷惑メール対策で届きづらい場合がございます。**事前にドメイン指定受信 (@gmail.com と@google.com) を設定**ください。また、メールの受信が確認できない場合、迷惑メールフォルダに振り分けられている可能性がございますのでご確認ください。

入力内容	補足説明
①メールアドレス	実行委員会からの連絡事項を送信、フォームの回答内容のコピーを自動返信するためのアドレスです。半角英数字でご入力ください。
②メールアドレス（確認用）	
③名前	「北海 太郎」のように姓と名の間にスペースを空けてご入力ください。
④ふりがな	「ほっかい たろう」のように姓と名の間にスペースを空けてご入力ください。
⑤参加区分	「会員（上川・留萌以外）」「会員外・学生」「本部役員（本部四役・本部事務局員）」「大会実行委員（上川・留萌会員）」から選択してください。
⑥支部名	会員外の方は「会員外」、学生の方は「学生」を選択してください。
⑦所属名	勤務・所属している学校名、または勤務先を正式名称でご入力ください。
⑧所属先の電話番号	個人の電話番号の場合は「090-0000-0000（携帯電話）」「011-000-0000（自宅）」のように連絡先がわかるようにご入力ください。
⑨お住まいの市町村（居住地）	（例）留萌市 ※助成金交付の申請で使用します。
⑩講座の第 1 希望	ご希望の講座を選択してください。なお、ご希望に添えない場合がございます。
⑪講座の第 2 希望	
⑫分科会の第 1 希望	ご希望の分科会を選択してください。なお、ご希望に添えない場合がございます。
⑬分科会の第 2 希望	
⑭分科会担当の有無	司会、研究発表、助言、記録、運営に該当される方は「その他」を選択し、ご自分の担当をご入力ください。
⑮参加費の選択	「会員 2,500 円」「会員外 7,500 円」「学生 3,000 円」から選択してください。
⑯弁当の希望	大会 2 日目の昼食になります。ご希望の方は 1,000 円を参加費と一緒に支払ってください。なお、弁当のみのキャンセルは不可となります。
⑰実行委員会への連絡事項	（入力例）1 日目は欠席、2 日目の分科会と講座のみ参加します。
⑱参加者の皆様へご連絡	「参加費の振り込み方法について」「講座・分科会の決定について」「当日の受付方法について」ご確認ください。
①～⑱の入力が終わりましたら、「送信」を押して申込み完了です。	

2. 申込み完了後、5 月 16 日（金）までに参加費の振り込みをお願いいたします。

振込先
ゆうちょ銀行

①ゆうちょ銀行から振り込む場合

記号	19740
番号	16947351
口座名	第55回北海道養護教員研究大会 上川留萌大会実行委員会

②他の金融機関から振り込む場合

店名	九七八（キュウナナハチ）
店番	978
預金種目	普通預金
口座番号	1694735
口座名	第55回北海道養護教員研究大会 上川留萌大会実行委員会

留意事項

- ・振込依頼人名は「支部番号」「校種番号」「名前」の順にご入力ください。
- ※右の 2 次元コードより振込方法の詳細についてご確認ください。



3. 参加費の入金確認完了後、登録いただいたメールアドレスに実行委員会（2025yogo55@gmail.com）からメールを送信します。※受付用 2 次元コードの発行はありません。
4. ご不明な点がございましたら、開催要項に記載の大会情報・問い合わせ先 URL または 2 次元コードよりお問い合わせください。

会場 周辺

ランチのおみせ

会場から徒歩圏内！ 座席数の多いお店をご案内します

和



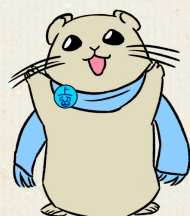
自由軒

旭川市5条通8丁目左2号
TEL : 0166-23-8686
コンベンションHPより

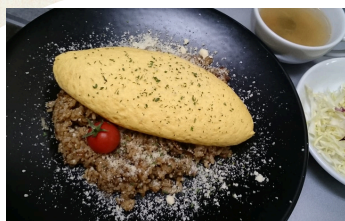


嵐山

旭川市7条通6丁目アートホテル1階
TEL : 0166-27-5855
コンベンションHPより



洋



ブンカフェー

旭川市5条通7丁目旭川フードテラス1階
TEL : 0166-73-5099
不定期で臨時休業となる場合があります



オステリアキャニオンベース

旭川市5条通8丁目1253番3
TEL : 0166-74-8577
コンベンションHPより



中



すがわら

旭川市7条通7丁目七福ビル
TEL : 0166-22-4710
コンベンションHPより



敦煌

旭川市5条通8丁目右1号
TEL : 0166-26-4300
コンベンションHPより



蜂屋 五条創業店

旭川市5条通7丁目右6号
TEL : 0166-22-3343
コンベンションHPより



◎研究大会当日は『旭川夏まつり』が開催されるため、混み合うことが予想されます。

◎各店舗の営業時間、定休日等につきましては、直接店舗にお問い合わせいただくか、ホームページをご確認ください。

アートホテル内



ブラスリーラ

TEL : 0166-27-5888
コンベンションHPより



スカイテラスMINORI

TEL : 0166-25-5656
コンベンションHPより

他